

平成20年度JAPANブランド採択プロジェクト月次報告

先進的ブランド支援事業案件:2008年5~6月分

番号	実施団体名/今月の事業実施状況/担当者のコメント
1.	弘前商工会議所(世界へ発進!津軽『うるおい、うるわし』事業プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>平成20年5月28日(水)17:30~21:00</p> <p>季刊「銀花」8月号の取材を受け、JAPANブランドの取り組みについて説明した。引き続き、青森県立美術館におけるワークショップの可能性について打ち合わせを行い実施する方向で了承した。また、片山りんごさんから、展示会貸出商品のブースにおける評判を確認し、今後の展示会参考とした。その他、盆提灯・印籠の製作品の検品を行い、発送することとした。最後に、Japanブランド4年目の採択に関する審査委員会講評について十分踏まえた形で取り組んでいくこととした。</p> <p>平成20年6月 4日(水)18:00~20:00</p> <p>国際漆展・石川 2009 へ出品する作品について下記のとおり決定した。</p> <p>締切:6月10日(火)</p> <p>出品者:Tsugaru Urushi Spirit LLC</p> <p>作品:Box Slit, Compote</p> <p>経済産業省「生活関連産業ブランド育成事業」sozo_comm 出店について、斎藤和彦氏から説明があり7月15日締切に向けて商品を選定することとした。</p> <p>「津軽塗の世界」展in清水の開催について報告があった。</p> <p>期日:平成20年7月24日~29日</p> <p>場所:栗田屋本店2階ギャラリー(静岡県静岡市清水区真砂町5-26)</p> <p>この展示会は、昨年度のギフトショーJAPANブランド展がきっかけとなっている。</p> <p>メゾン・エ・オブジェの出店申し込み締め切りが6月30日となっており、それまでに店舗ブースの場所・コマ数を確定することとした。</p> <p>今後の試作品の方向としては、3年間の試作品改良型を目指していくこととした。</p> <p>新たなものとしては、車のキーレスのキーホルダーや曲ったボールペン等小物が考えられる。</p> <p>また、先日取材のあった季刊「銀花」8月号に向けて撮影日程が確定し次第連絡することとした</p> <p>平成20年6月11日(水)17:30~20:30</p> <p>青森県立美術館におけるワークショップを本漆を使用しメニューを検討することとした。</p> <p>SOZO_COMM出品品について早急に検討することとした。</p> <p>小川氏の日程、打ち合わせ内容について確認した。</p> <ul style="list-style-type: none">・2月ミラノコレクション発表アクセサリーの商品化について・9月ミラノコレクションへ向けた新商品開発について <p>平成20年6月16日(月)14:30~19:00</p> <p>2008.2月のミラノコレクションに出品したアクセサリーのコストダウンの必要性について打ち合わせを実施した。プロトタイプモデルということもあり非常に高価な商品になっており、狭いターゲットへの価格帯である。この価格帯を目指したコストダウンの方法を検討し、国内外への展開を目指す。</p> <p>平成20年6月18日(水)14:00~18:00</p> <p>季刊「銀花」8月号に向けて下記のアイテム撮影を実施した。</p> <p>コンソール、ハイテーブル、コンポート、ミニカップ、フォーク、プレート、手板、フリーカップ</p> <p>平成20年6月18日(水)18:00~21:00</p> <p>仙台藤崎デパートからクラフトフェスティバルへの出店依頼が来ており出展の方向で検討することとした。</p> <p>日時:平成20年8月14日(木)搬入 8月15日(金) ~ 展示会 8月19日(火)</p> <p>詳細は、添付資料参照。JAPANブランド事業を中心としたクラフト展であり、昨年東北経済産業局と藤崎デパート担当が視察に来た流れと思われる。申込締切は、来週水曜日であるのでそれまでに情報を収集し、出展体制を検討することとした。アクセサリー、名刺入れの木地に関して、明日今木地と打合せを実施し方向性を確認することとした。「津軽蝋プレート」試作品が小笠原氏から上がってきたが、透過は困難であった。木村氏、今</p>

氏、斎藤氏の試作の出来上がりを待つと共に、田中央氏から、新たな図面が上がってきており、それに関する対応を下記のとおり実施することとした。

・小笠原氏試作品の送付

平成20年6月25日(水) 18:00~20:00

青森県立美術館におけるワークショップに関しては、次回の7月7日(月)までにLLC案を提示することとした。



<担当者のコメント>

2. 山形商工会議所(山形発「カロツェリア型ものづくり」の世界ブランド展開)

<今月の事業実施状況>

・5月 奥山特別指導員が、天童木工・多田木工製作所・菊地保寿堂にて開発指導等を行った。

天童木工 昨年度開発したオリヅルチェアの量産化にむけ生産体制等の指導を行った。

多田木工製作所 試作途中の照明の土台部分のデザイン調整及び照明部分の素材などについて打合せを行った。

菊地保寿堂 昨年度開発したケトルの量産化にむけて、細部の素材・デザインのリファイン等、指導を行った。

・6月 奥山特別指導員がオリエンタルカーペットに対して、昨年第一次試作が完成した「稲穂」のデザイン変更(最終案)を提示した。

<担当者のコメント>

・昨年度開発した製品の量産化に向けて、各企業とも着実に進めてきている。天童木工のオリヅルは4月から販売開始し、菊地保寿堂のケトルは7月から受注開始したところであり、今年度のスタートも順調である。

・特に、NHKの「クローズアップ現代」やテレビ東京の「カンブリア宮殿」にて取材・放送された効果により「山形工房」ホームページへのアクセス数が急増し、また販売数量も伸びてきている。

3. 会津若松商工会議所(BITOWA from AIZU)

<今月の事業実施状況>

<委員会開催関係>

運営委員会

①5/15[内容] (1)展示会・商談会等について

◇インテリアスタイル・横浜西洋館フェスタ出展準備状況報告

(2)今後の販売方針について

◇今年度中に法人化へ向けて組織再構築について確認

(3)商品開発について

◇桐山コーディネーターより商品開発方針素案提示があり、これを踏まえコーディネーター、デザイナー等と継続協議する事とした。

②6/7[内容] (1)展示会出展について

◇インテリアスタイル・横浜西洋館フェスタ出展準備・役割分担について確認

◇2009 メゾン・エ・オブジェ出展申込案内及び全国伝統的工芸品展出展依頼について説明

(2)平成20年度事業実施体制について

◇法人化に向けての本年度事業実施体制について日商との協議経過報告

(3)その他

◇国内販売代理店契約等について経過報告

◇BITOWA 取材依頼等について報告

- ③6/18[内容] (1)各展示会等出展報告及び商談先の対応について
◇インテリアライフ・横浜西洋館フェスタ出展報告
◇国内販売代理店との商談交渉の役割分担について確認

- ④6/24[内容] (1)平成 20 年度事業計画及び収支予算について
◇法人化に向けての事業実施体制について確認
◇展示会出展事業⇒コーディネーター、販売代理店等と早急に協議し、出展展示会等を決定
◇商品開発事業⇒コーディネーター・デザイナーと次回会議で商品開発方針を決定
◇収支予算について⇒各事業担当チームで各事業費詳細を早急に再検討

〈展示会出展関係〉

【2008 インテリアライフスタイル】

日 時:平成20年6月11日(水)～13日(金)

場 所:東京ビックサイト 西ホール

出展・来場者 〈出展者〉 652 社(31 カ国・地域)

〈来場者〉 27,390 名(前年比:1,058 名増) [11 日:9,028 名 12 日:9,088 名 13 日:9,274 名]

商談件数:約 100 件⇒国内販売代理店と連携し、継続商談中



【2008 横浜山手西洋館フェスタ JUNE～花と器のハーモニー】

日 時:平成20年6月13日(土)～22日(日)9:30～17:00

場 所:横浜山手西洋館7館 [山手 238 番館] BITOWA×フランス陶器 Gien

テーマ「幸せのつぼみ」～心で紡ぐハーモニックスタイル コーディネーター 窪田宏子(インテリアデザイナー/有格グループ)

来場者:延べ 5 万人

〈インテリアデザイナー 窪田宏子のアーティストトークセッション〉

日 時: 6/15(日)14:00～15:30 場所:横浜山手西洋館「エリスマン邸」 参加者:約 40 名

トークセッション:総合プロデューサー 前谷裕一氏/インテリアデザイナー 窪田宏子氏/BITOWA 松本修

〈会津伝統工芸士「蒔絵教室」 6/20(金)・ 21 日(土) 〈10 名×3回(2時間)〉

場 所:横浜西洋館「山手 234 番館」 講師:会津塗伝統工芸士 2 名

事業成果:海外有名ブランドとのコラボレーションによる新たなライフスタイルを提案し、全国から訪れた多くの方々により効果的に BITOWA ブランドの浸透を図ることが出来た。

〈広報活動関係〉

スタイルブック「和福美」(創刊号 4/21 発行)紹介記事掲載

Kappo 仙台闊歩(7 月号 6/5 発行)紹介記事掲載

〈担当者のコメント〉

4. 川口商工会議所(KAWAGUCHI i-mono(ものづくりの街のいいものづくり))

〈今月の事業実施状況〉

商工会議所では平成 20 年度の事業計画を策定中であった。

既に製品化されている商品については、本年 2 月よりそごう川口店において先行販売を行なっている。2 月～3 月の2か月間で 121 個を販売する。この種の商品としては、異例の数字であるとそごうの販売担当者も驚嘆した。そごう川口店からは、できれば他の支店でも取扱いたいとの要請がある。また、東急ハンズからも取り扱いたいとの強い要請を受けていた。供給が間に合わず、取引を見合わせておいたが、徐々にではあるが、生産体制も整いつつあり、5～6月からは、販売先の拡大を図っていくこととした。6 月末日からは、東急ハンズで販売を開始している。また、そごうも6～7月のプレミアムバーゲンが終了次第、8 月より、そごう横浜店・西武池袋店に取扱いを拡大し販売していくこととしている。

〈担当者のコメント〉

5.	燕商工会議所(「enn」ブランド育成プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況> 特に事業は行っておりません。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
6.	加茂商工会議所(桐を中心とした加茂木エブランドの海外市場販路確立プロジェクト)
	<p><今月の事業実施状況> ・6/12 第1回検討会議 (検討内容)・本年度当事業の取り組みについて ・東京国際家具の出展を決定。 ・国内販売ルートについて検討 ・海外取引の状況</p>
	<p><担当者のコメント> ・事業も4年目に入り、ビジネス化に向け様々な課題や問題点が出てきているが、事業が進展している現われたと思う。</p>
7.	富士吉田商工会議所(『プロジェクト Fuji Façonné(フジファソネ)』)
	<p><今月の事業実施状況> 本年度JAPANブランド「先進的ブランド展開支援事業」の採択を頂き、早速5月26日に事業委員会を開催し、本年度の計画について確認した。試作品の開発や展示会出展等、本プロジェクトにおける当該補助事業最終年度ととらえ、参画事業者相互に本年度計画を念頭に動き出した。 差し当たり次回で8回目の出展となる TISSU PREMIER 展(9月3日・4日)への出展を決めており、展示会出展に向けてサンプル点数などを重点的に確認した。</p>
	<p><担当者のコメント> JAPANブランド育成支援事業における数あるプロジェクトの中で「先進的ブランド展開支援事業」に本年度、採択頂いたことは大変名誉なことであり、プロジェクトを形あるものとするため決意を新たに事業を遂行してゆきたい。</p>
8.	一宮商工会議所(JB(ジョイント・尾州)ブランド海外展開催委員会)
	<p><今月の事業実施状況> 6月3～5日、素材開発プロデューサー井上女史の指導により、2009/10秋冬ファッショントレンド情報の詳説に続き、織物の開発企画に着手した。 6月11日には、今年度のJBブランドの海外展示会を実施する団体として、有限責任中間法人ジョイント・尾州ブランド(尾州産地の19企業団体で平成20年4月1日設立。)を中心に「JB(ジョイント・尾州)ブランド海外展開催委員会<略:JB開催委員会>」を設立。同開催委員会の規約、役員、事業計画、収支予算などを議決した。 ○JB開催委員会の平成20年度の事業計画 Ⅰ、JBブランド管理 (商標登録の名義変更、商品タグの研究) Ⅱ、JB素材の開発強化 (フラッグシップ素材各シーズン55点以上の開発) Ⅲ、展示会等の継続開催 (下記に別掲*) Ⅳ、ブランド価値の向上 (欧州デザイナーとの提携継続) * 展示会等の内容 これまでの展示会中心のビジネス展開から、7月のプレ提案、9月の展示商談会、10月のフォロー提案と</p>

	<p>波動的な事業展開に戦術を変更。アジア市場では香港の展示会に初出展。</p> <p>6月24日、JB開催委員会担当者会議(ワーキング会議)を開催。各社担当者に本年度事業の徹底を図るとともに、秋冬向け素材開発の2回目の指導を実施した。</p> <p>7月は中旬に、海外での広報、展示会場の装飾等を検討する第2回目のJB開催委員会を予定している。同時に、プレ提案のため参加企業の担当者2名を欧州に派遣する。</p>
	<p><担当者のコメント></p> <p>欧州で尾州産の織物展示会を始めて4年が経過した。これまでの『JB』というブランドの売込みを主体とした事業展開から、本格的なビジネスを主体とした事業展開に切り替えるとき、との認識の下にこの4月、ブランドの法人化に踏み切った。まだまだ全面的な自立には程遠いが、気持ちだけは前向きに持ってチャレンジしたい。</p>
9.	<p>高山商工会議所(『飛騨春慶のある生活提案』によるブランド育成事業)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>3月23日(日)今年度の商品開発会議を開催し、メゾン・エ・オブジェパリに出品した商品の現物を見ながら、佐戸川清先生の評価と指導を個々の商品に至るまで質疑応答を実施した。結果、開発の方向性(新規と改廃)をグループメンバー全員が了承した。</p> <p>5月14日(木)グループメンバー全員が集まり、従来商品の価格設定について、今までの疑問を相互に提言し、修正及び調整の基本方針を立てた。特に我々グループの商品開発は、一つの商品を開発するのに2~3異業種のコラボにより完成する商品が増えたため、最終価格設定を実施する責任者の設定が必要であり、そのことも含めた調整も話し合った。</p> <p>その後は、佐戸川先生と各社とのやりとりで個々の活動をしており、「マイ箸」の新規開発で、春慶塗の五角形の箸と、西陣織の箸袋のセットを開発した。</p>
	<p><担当者のコメント></p>
10.	<p>輪島商工会議所(WAJIMA ブランド展開)</p>
	<p><今月の事業実施状況></p> <p>5月26日 4:30 輪島発→21:00 成田着</p> <p>5月27日 11:00 成田発→ 9:30 ケネディ空港着→12:00 ホテル着 まちづくり輪島 INC にて在庫等の確認</p> <p>5月28日 9:00~ NY 関係機関へ訪問 10:00 JETORO NY 11:00 JNTO 14:00 総領事館 15:00 NY 日本商工会議所(日本クラブ) JAPAN SOCIETY</p> <p>5月29日 9:00~ 現地不動産業者との打合せ</p> <p>5月30日 10:00 五絆財団 伊藤園</p> <p>5月31日 11:15 ケネディ空港発→6月 1日 23:00 輪島着</p>
	<p><担当者のコメント></p>
11.	<p>山中商工会 (YAMANAKA ブランドの確立)</p>

< 今月の事業実施状況 >

- 3月12日 NUSSHA メンバー会議(6人出席)2008年度事業計画、新商品企画案について
- 3月19日 同上 (8人出席)2008年度事業スケジュール、トミタデザインとの新商品企画打ち合わせ
- 4月18日 実行委員会 19年度事業報告及び20年度事業について
- 4月22日 NUSSHA メンバー会議(7人出席)試作品開発スケジュール、国内展示会(インテリアライフスタイル 2008)出展について
- 5月9日 山中商工会総代会にて事業案承認
- 5月15日 NUSSHA メンバー会議(6人出席)インテリアライフスタイル 2008 出展ブース運営について
- 5月21日 実行委員会 20年度事業について
- 5月21日 NUSSHA メンバー会議(6人出席)インテリアライフスタイル 2008 設営什器、出展商品の確認
- 6月9日 NUSSHA メンバー会議 2008 新商品カタログ完成
- 6月11日～13日 インテリアライフスタイル 2008(東京ビッグサイト)出展
- 6月21日 NY事業委員会(4名出席)漆パネル製作とNY展示会について
- 6月19日～21日 デンマーク国 Træmuseet にて山中漆器展示会開催
- 6月24日 NUSSHA メンバー会議(7人出席) インテリアライフスタイル 2008 出展結果と反省会、国内販売方針

国内メディア掲載記事

- ・北國新聞「漆はジャパńである」(2008年3月10日～27日連載)
- ・Goods Press 5月号 JAPANESE MODERN INTERIOR(徳間書店)
- ・Esquire(エスクァイア)5月号 エキスパートが売れるデザインアイコン GT-R と加賀友禅に共通する美(株)エスクァイアマガジンジャパン)
- ・日本経済新聞 育て地域ブランド(2008年4月4日夕刊 5頁)
- ・日銀金沢支店金融経済調査レポート(2008年 vol.5 日本銀行金沢支店)
- ・日本経済新聞 地場産業、海外に活路(2008年5月31日朝刊 29頁北陸経済特集)
- ・CONFORT 6月号 ユニバーサルでスペシャルな物づくりは事づくりから始まる(建築資料研究社)
- ・Kanon(華音)2008 夏号 伝統を生かしつつ革新を続ける「NUSSHA」による和の世界(美研インターナショナル)
- ・北國新聞 ジャパンブランド採択について(2008年5月27日日刊 1頁)
- ・北國新聞「ブランド力」に自信持とう(2008年5月27日日刊社説)

< 担当者のコメント >

12. 能登町商工会 (『能登の醸し』ブランド発信事業)

< 今月の事業実施状況 >

第1回事業推進委員会を開催し、委員会設置規程及び実施内容等について議論した。
また、各種関係機関等と今後の事業推進について検討・協議した。

マスコミ対応:北国新聞社、読売新聞社

< 担当者のコメント >

石川県内から3プロジェクトの採択は世界に通用する石川県の独自の商品としてのポテンシャルの高さが認められたためである。石川県全体の取り組みとして、石川県及び石川県 NY 事務所による情報提供や仲介を通じ、プロジェクトの支援していただきたいと考える。

JAPAN ブランドの冠をテコに海外に販路を広げ、同時に国内での売り込みを強化したい。能登の特性を生かし

た商品のブランド力強化や販路拡大の取り組みの定着、拡大につなげたい。

13. 京都府商工会議所(KYOTO PREMIUM)

<今月の事業実施状況>

6月1日～29日 京都駅ビル開発(株)及び(株)ジェイアール西日本コミュニケーションズがJR京都駅ビルで開催した京都駅ビル・ファッションカンタータ・ウィークにおいて、平成19年度 KYOTO PREMIUM 参画事業者の商品を展示した。多くの府民・旅行者に情報発信を行ったことにより、注目を受けるとともに、個別商品への受注も得た。

6月18日 KYOTO PREMIUM プロジェクト説明会を開催。31社・団体が出席した。

6月18日～ プロデューサーと参画希望事業者との個別面談を実施、参画事業者の絞込みを実施した。



14. 淡路市商工会 (～Kosai Aroma～ 香りの文化を演出し「あわじ島の香司」ブランドの確立)

<今月の事業実施状況>

◎「あわじ島の香司」委員会 6月10日(火)

今年度最初のプロジェクト委員会を開催し収支予算及び事業計画を協議した。今年度も海外ではアメリカ中心に事業を展開する。8月及び1月のニューヨークの展示会に出展し、新たな販路開拓を目指す。国内においても東京ギフトショー等に出展し新たな取引先の獲得及び産地のPRに努める。試作品については商品をPRするための新たなツールや広報関係で海外向けのパンフレットの作成を検討する事とした。

◎Kosai Aroma 委員会 6月20日(金)

今年度の市場調査及び展示会は国内では東京ギフトショー等の展示会に出展し販路開拓やPR活動を行う事とし、海外については昨年度の販路開拓事業の実績を重視してアメリカ中心に事業展開を行う事とした。スケジュール的には8月中旬にニューヨーク展示会、9月初旬に東京ギフトショー、1月後半に2回目のニューヨーク展示会に出展する。8月ニューヨーク展示会のブースレイアウト等の詳細については今後十分な協議をしながら準備を進める。試作品については今年度の全体予算を見ながら、香木を使った携帯用ストラップ等の作成について検討する事とした。HP更新の他に海外向けに産地や「あわじ島の香司」15社の商品を紹介するパンフレットを2回目のニューヨーク展示会出展にあわせて作成する。紙面構成は1ページに2社ずつで1社当たりのアイテム数を制限し2～3品目とする。次回の会議から商品構成の検討に入る。

<担当者のコメント>

先月、神戸市で開催された「G8 環境大臣会合」の記念品として「あわじ島の香司」ブランドの商品が参加者に配布された。国際的な会議の中で記念品として使用されるのは非常に意義深い事である。

今後そういった意味でも積極的なPR活動に励み、ブランド確立目指してこの事業に取り組んでいきたい。

15. 松江商工会議所(NEW松江菓子実行委員会)

< 今月の事業実施状況 >

- 5/12(月) 実行委員会
- 5/27(火) 企画担当者会議
- 5/29(木) 実行委員会
- 6/12(木) 企画担当者会議
- 6/17(火)～6/23(月) NY「カタギリ」オープン準備
- 6/19(木) 松浦松江市長訪問 東南アジア歴訪の出発報告、姫路菓子博受賞報告（彩雲堂:山口会長、澁谷氏、平田氏）
- 6/20(金) NY「カタギリ」オープン
- 6/23(月) 実行委員会、職人交流会
- 6/25(水) 実行委員会（NYカタギリ状況報告会）
- 6/26(木) 東南アジア4カ国歴訪出発（～7/11 インドネシア、マレーシア、シンガポール、ブルネイ）

< 担当者のコメント >

- ・ 6/20(金)NY「カタギリ」の改装オープンに伴いテナント出店し、8月末まで試験販売を行う。
- ・ 販売状況については、前回のNYでの実演販売以降、心待ちにしていたお客様も有り、好調な滑り出しとなっている。
- ・ 9月以降については試験販売の状況を見て協議・検討を行う。
- ・ 7月は一ヶ月間集中して「カタギリ」への投入を目指して新商品開発を行う方向で職人交流会を実施する事を決定。その成果を9月以降の国内の需要喚起にもフィードバックする狙いである。

16. 府中商工会議所(府中家具(Fuchu Furniture))

< 今月の事業実施状況 >

1. 第1回ワーキンググループ会議
とき 6月25日(金)午前10時～午後3時
ところ 府中商工会議所
内容 1. ワーキンググループ会議(10時～)
今年度の事業内容について
 - ・デザイナーの選定について
 - ・出展先(NY個展・ハイポイント展示会)の決定について
 - ・市場調査と参画事業者による販路開拓について
2. インタースパンカナダ作道氏との打合せ(13時～)
 - ・ニューヨーク近郊の家具市場について
 - ・4月開催ハイポイント展示会の状況について
 - ・意見交換
2. 第1回 JAPAN ブランド推進委員会
とき 7月1日(火)正午～午後1時20分
ところ 府中商工会議所
内容 ○ 事業計画・収支予算(案)の決定について

- ・平成20年度の事業計画・収支予算を説明し、承認される。
- ワーキンググループの設置について
- ・11人で承認される。

< 担当者のコメント >

今年度は海外の販路開拓を中心に事業を展開するが、今までの実績ではブランド戦略に弱みがあったため、できるだけ改善するようにする

17. 大川商工会議所(大川家具)

< 今月の事業実施状況 >

定期的に事業所会議を行い、20年度事業内容等についての協議を行う。

4月8日、5月2日、5月26日、6月17日実施。

補助確定後、ケルン国際家具見本市への出展申込(100㎡)を行う。

6月7日～14日 イタリア、チェコ、ベルギー、ギリシャへ行き、前年のケルン展示会出展時に興味を示されたバイヤーへ個別の交渉、及び、商品についての意見を聞いて、今年度開発する商品の参考とする。

以下の事業は JAPAN ブランド事業以外の単独事業として実施。

4月9日、10日 2008 大川インテリア総合展の時に会場に隣接する「大川の家」で展示。

4月15日～29日 福岡岩田屋新館で展示会実施。

6月3日～8日 三越日本橋本店で展示会実施。(製作実演を2日間実施)



< 担当者のコメント >

展示会への出展や開催など、積極的な事業展開を行っている。

参加事業者は、定期的な会議を実施するなど、主体性を持って事業に取り組んでいる。